

右の者に対する公職選挙法違反被告事件について、昭和四四年八月一二日広島高等裁判所が言い渡した判決に対し、検察官から上告の申立があつたところ、広島県安芸郡蒲刈町長村本聞司作成の戸籍謄本の記載によれば、被告人は昭和四四年七月三一日死亡したことが明白であるから、刑訴法四一四条、四〇三条一項、四〇四条、三三九条一項四号に従い、裁判官全員一致の意見で、次のとおり決定する。

主 文

本件公訴を棄却する。

昭和四四年一〇月一日

最高裁判所第一小法廷

|        |   |   |   |     |
|--------|---|---|---|-----|
| 裁判長裁判官 | 松 | 田 | 二 | 郎   |
| 裁判官    | 入 | 江 | 俊 | 郎   |
| 裁判官    | 長 | 部 | 謹 | 吾   |
| 裁判官    | 岩 | 田 |   | 誠   |
| 裁判官    | 大 | 隅 | 健 | 一 郎 |